

# 越りん

発行所:越谷市倫理法人会  
 広報担当副会長:原田秀一  
 越谷市千間台西3-2-1-706  
 TEL/FAX 048-977-1556  
 事務局 Tel 048-960-2925

《五月二十八日のMS》 吉川・松伏倫理法人会  
 幹事、川原睦男氏(尙東景)を講師にお招きし、『野球こそわが師』をテーマに、「貧乏だった中学生の頃に、父親から、母が作ってくれた梅干入りのおにぎりと、リンゴの差し入れがあり、本当に嬉しく涙が出るほど有難かった。その後、働きながら学ぶ、おむすびの会と出会い、新しいものを求めました。そして「定時制高校で野球を頑張り東海大学でも準硬式野球を続けました。現巨人監督の原辰則氏も



川原氏

同期入学です。自分を変えようと思っていたころ倫理と出会い、自分が変わらなければ何事も変わらないうことを学びました。」と、笑顔で話されました。貴重な体験報告に心から感謝します。



飯田氏

会員スピーチ

会員スピーチでは、飯田剛(尙飯田商会)幹事が、「お客様が喜んでくれることが、本当に嬉しい。ポイイスカウトを長くやらせていただき、感謝です。」と話されました。今後のご活躍を期待します。

《六月四日のMS》 倫理研究所、法人スーパーバイザー、岡村建一氏(尙岡村建業)をお招きし、『企業に元気を職場に笑いを』をテーマに「誰にでも生きていくのにも必要なもの、それは笑顔です。物事を明るく受け止め、笑いを忘れないことが、少しずつ幸せが歩み寄ってくる元となります。挨拶に笑顔を添えてみましょう。」そして「世の中は百年に



岡村氏

一回の不景気と言われておりますが、私は百年に一回のお祭りをしようと思っております。また大工育成塾にも頑張りました。」等のお話に感銘を受けました。三日(木)の幹部研修でも「商売の秘訣」をテーマに講話をいただき、本当に感謝です。



原田氏

今回は中村会長に代わり原田副会長の挨拶でした。



北原氏

会員スピーチ

人生は即効です、思い描いたとおりになります。

## 【七月の行事予定】

### ◆「幹部研修」のご案内

十五日(木) 十九時～二十時  
 法人スーパーバイザー

戸田 栄造(株ダイエックス)

テーマ『天職に一生を捧げよ』

\*会場は南越谷一丁目自治会館

### ◆「清掃活動」のご案内

三十日(金) 六時～七時

らぼーれ周辺を行います

\*多数のご参加をお願いします。

### ◆「モーニング・セミナー(らぼーれ)」

二日(金) 六時半～七時半

古河倫理法人会 副事務局長

馬場 等(ババサービス)

テーマ『出会いに感謝』

九日(金) 六時半～七時半

(社)越谷青年会議所

理事長 栗原 章人

テーマ『青年会議所との出会い』

十六日(金) 六時半～七時半

戸田 栄造(役職等は前記)

テーマ『やれば出来る』

二十三日(金) 六時半～七時半

越谷市倫理法人会 会員

CSリレーションズ

代表取締役 増田 恭章

\* 参加の声掛けをお願いします。

## 《六月十一日のMS》

深谷市倫理法人会、

会長の小池博氏（株小池勝次郎商店）を講師にお招きし、『純粹倫理に惚れました』をテーマに「物はこれを生かす人に自然に集まる。支払いを手形から、振込み手数料も自社で負担し、月末締め振込みに変更した。そういうことから棚卸しの実施や売掛金の回収に努力。益算れ勘定から毎月の請求書・納品書と併せてパンチした書類とファイルの発送と意識改革を図り、お陰で資金繰りが良くなった。」また「全ての物には使命や価値がある。普及も会長の役割も仕事も同じです。」「このことを体感したそうです。貴重な体験の講話に心から感謝します。」



小池氏



米山氏

会員スピーチ

今日の会員スピーチは、米山学副会長（東南地区長）です。トイレ掃除について「汚れていないから、やらないと言いついていました。決めたことはやる。そして楽しく喜んでやる。」と、これからの実践の決意を話されました。

## 《六月十八日のMS》

埼玉中小企業家同友会

の会員で株式会社アドバンスサービステイク締役、永島信之氏を講師にお招きし、『社長が変われば会社は変わる』をテーマに「自分から変わらないと社員が変わらない。①行動をオープンにした②毎日メルマガを配信した③朝は誰よりも早く出社した④事務所のトイレ掃除、担当は社長⑤禁煙⑥家族・両親を大切に⑦賢沢をしない。生活レベルを上げない。⑧家族を巻き込んで付き合いを始めた⑨自分の給料をオープンにした⑩遊ぶ・休む時は正直に言う、そして会社挙げての取り組みとして、①グループ制の導入②全員の誕生日会のスター



永島氏



40社46名の参加者

ト③心の勉強に力を入れる④人事評価シートの導入⑤社内委員会をスタート。また、夢合宿の実施。最後に「ビルメンテナンス学校を開校し、貧しい国に図書館を寄付します。」と夢を語り、感動の体験報告に心から感謝です。

## 倫理法人会ガイド（乱世をいかに乗り切るか）

トップが変われば社員が変わり、社員が変われば会社が変わります。

「世の好況時に自社の不況あり。世の不況時に自社の好況あり」といわれます。昨今の厳しい経営環境の中にあって、現状の打破にチャレンジする経営者が集う団体、それが「倫理法人会」です。

## 倫理法人会とは何か（その存在意義・活動内容をご紹介します）

倫理法人会は、**社団法人倫理研究所**の法人会員組織です。「企業に倫理を、職場に心を」をスローガンに、経営者が**倫理経営**を学び、**自分が変わる**ことによって、社員が変わり、社風が変わり、自社の繁栄を目指すものです。現在、47の都道府県倫理法人会と660の市・区単位の倫理法人会を有し、会員数は5万8千社に上ります。**\*社団法人倫理研究所**＝昭和20年に創立した民間の社会教育団体です。文部科学省を所轄官庁とし、広く一般の人々を対象に、生涯学習活動として「人として為すべき道」（純粹倫理）を提唱しています。**\*倫理経営**＝純粹倫理の学習により、自己研鑽・自己革新に励み、企業を活性化させていこうとする経営活動。リーダーとして磨き高めた「人間力」を土台とする。**\*自分が変わる**＝人によってほしいと思っても、人を変えることはなかなか難しいものです。しかし「真に強い行動」は、周囲に大きな影響を及ぼします。例えば、社内で定期的に清掃を始めたかったら、まず自分から始める。その率先した行動が、周囲の社員に大きな波及効果をもたらします。「自分が変わる」とは、劇的に環境を転換させるための礎なのです。（倫理ネットワークより抜粋）